第52回神奈川県中小企業技術者等海外派遣団
ドイツ視察

（株）ニクニ　　若松拓矢

視察先概要

J&K CNC Technik GmbH はドイツ・ラインラント＝プファルツ州のビンゲン（Bingen am Rhein）に拠点を置く企業で、顧客仕様に応じた精密機械部品の調達・製造支援を行っています。2018年に設立され、CNC加工部品のワンストップサービスを強みとしています。

図１　J&K CNC Technik GmbH視察

J&K社で印象に残ったこと

・自社工場は持たず、製造は国内外のパートナー企業に依頼
・問い合わせから納品までを自社開発のERPで管理
・AIは加工先の選定や確認に使い、顧客とのやり取りは人が担当
・Q-wikiでノウハウを共有し、情報が担当者だけに残らないようにしている

ドイツ視察を通して感じたこと

環境や労働に関する取組を、企業や個人の努力だけに任せず、制度として実行している点が印象に残った。カーボンニュートラルは法的義務で、責任はサプライチェーン全体に及ぶ。労働者保護の規制も厳しく、訪問先では定時のチャイムと同時に作業場から人がいなくなり、照明も消される環境であることに驚きを感じた。

持ち帰る考え方

見学で得た最大の気づきは、判断基準と仕事の進め方が組織に残る設計である。担当者が変わっても同じ品質で業務を継続できる状態をつくることができる。

自社での活用

自社ではまず、「探す時間が長い」「確認が多い」「判断が人によってばらつく」業務を洗い出す。効果が大きく、実行しやすい物から標準化・共有化を進める。

今後の取り組み

従業員一人ひとりが省エネと廃棄物削減を実践し、AIで検索・確認業務を効率化。成果を共有し、職場から全社へと着実に広げる。